

金型分科会 第30回技術セミナー・見学会
「マグネシウム合金板・管の曲げ及びプレス加工への取り組み」・山梨大学見学

日時：平成25年3月5日（火）（13：00～17：00）
会場：山梨大学工学部A1号館 A1-11教室（甲府キャンパス東側）
〒400-8511 山梨県甲府市武田4-3-11
Tel 055-220-8438 (<http://yamanashi.ac.jp/>)

交通：JR甲府駅北口からバス5分（山梨大学，下車）もしくは徒歩20分

主催：日本塑性加工学会金型分科会
協賛：日本金型工業会東部支部，日本ドライ加工振興会
趣旨：マグネシウムは実用金属材料の中で最も軽いと言われています。しかし，構造材として使用するには，耐食性，プレス成形性，素材の選択が限定されるなど多くの課題があります。現在，成形はダイカストがほとんどで板材のプレス成形，特に常温での成形事例は極めて少ない状況にあります。そこで，マグネシウム板材の製造とプレス成形についてどのような取り組みがなされているか，その動向や研究事例を紹介します。講演後，山梨大学の研究室見学（塑性加工研究室とワイン科学研究センターの機能成分学研究室）ならびに懇親会を行います。

司会：東京都立産業技術研究センター 横澤 毅 君
プログラム：

1. 挨拶（13：00～13：10）
金型分科会主査 片岡 征二 君
2. 講演（13：10～15：50）
(1)機械構造物の軽量化・マグネシウム合金板材の成形性
(13：10～14：10)
東京都立大学名誉教授 西村 尚 君

- (2)常温で成形性の良いマグネシウム合金板の紹介
(14：10～14：40)
日本金属株 山崎 一正 君
休憩
- (3) AZ31マグネシウム合金押し出し材のプレス加工性
～管材の曲げと板材の伸びフランジに着目して～
(14：50～15：20)
東京都立産業技術高専 長谷川 収 君
- (4) AZ31マグネシウム合金板のドライプレス加工とその他の
研究室の取り組み (15：20～15：50)
山梨大学 吉原正一郎 君

3. 研究室見学（15：50～16：45）

4. 質疑応答（16：45～17：00）

定員：40名（定員になり次第締め切ります。）

参加費：塑性加工学会会員：3,000円（学生会員半額）

協賛学協会会員：3,000円

一般：6,000円

金型分科会：無料

懇親会：4,000円の会費で懇親会を行います。懇親会場は，JR甲府駅南口からは徒歩2分程度です。

申込方法：「金型分科会第30回セミナー申込み」と題記し，(1)氏名，(2)勤務先・所属，(3)通信先（所在地，電話番号，FAX番号，E-mail），(4)日本塑性加工学会会員資格（個人会員，賛助会員，学生会員），(5)共催・協賛学協会名，(6)懇親会参加の有無を明記のうえ，2月15日までにE-mailにて下記までお申し込みください。参加費および懇親会費は，当日会場受付にてお支払い下さい。

申込先：金型分科会幹事 横澤 毅
東京都立産業技術研究センター
電話：03-5530-2570

E-mail：yokosawa.tsuyoshi@iri-tokyo.jp